

テロ対策札幌南地区パートナーシップ推進会議及び不審物件（爆発物）対処訓練

当協会は、警察署などの関係行政機関や民間事業者と連携してテロの未然防止のための対策を講ずる「テロ対策札幌南地区パートナーシップ推進会議」の構成機関となりました。

また、来年日本で開催される主要8か国首脳会議（サミット）や、札幌市などで開催される「冬季アジア大会」、東京オリンピック・パラリンピックなど、会場内で不審物が見つかった場合の対処法「不審物件（爆発物）対処訓練」を実施しました。

名 称	テロ対策札幌南地区パートナーシップ推進会議及び不審物件（爆発物）対処訓練
日 時	平成27年3月20日（金） 午後1時30分～午後3時
会 場	真駒内セキスイハイムスタジアム（屋外競技場）
主 催	テロ対策札幌南地区パートナーシップ推進会議事務局（南警察署）
共 催	一般財団法人北海道体育文化協会（不審物件対処訓練）
参加機関	テロ対策札幌南地区パートナーシップ推進会議構成機関 12機関、 北海道警察本部警備部機動隊

【テロ対策札幌南地区パートナーシップ推進会議】



【不審物件（爆発物）対処訓練】

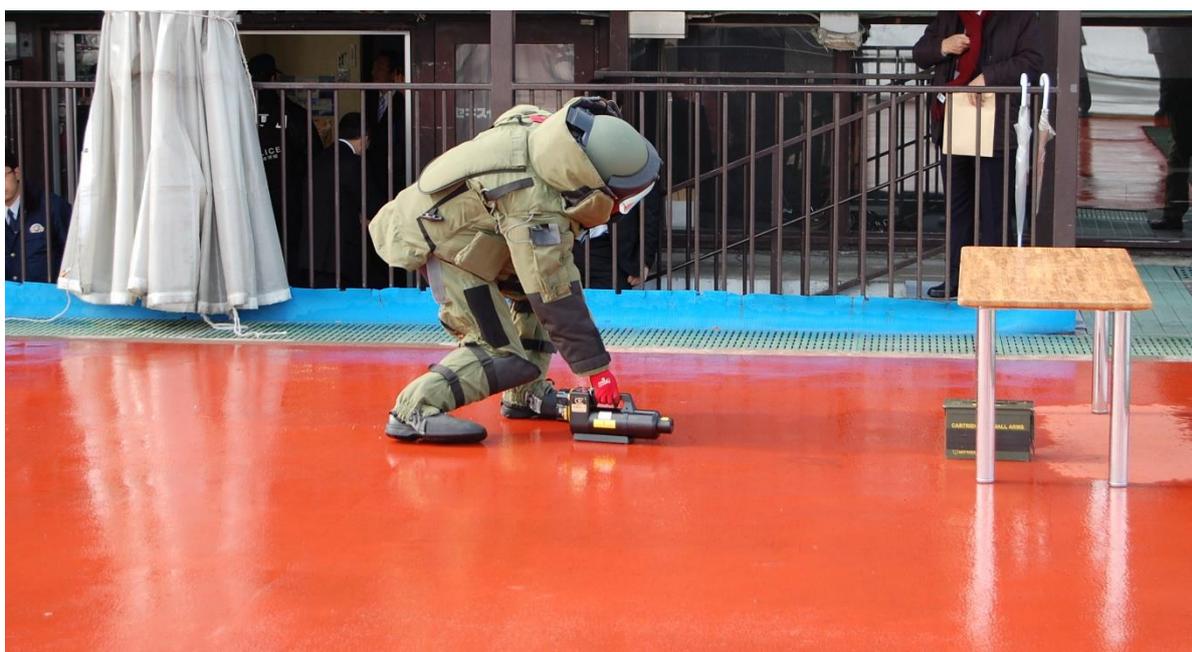
スライドによる不審物件発見時の措置要領の研修後、機動隊による爆発物処理要領の見学です。

今回は、客席ベンチの下で箱形の不審物が見つかったと想定して訓練を行いました。

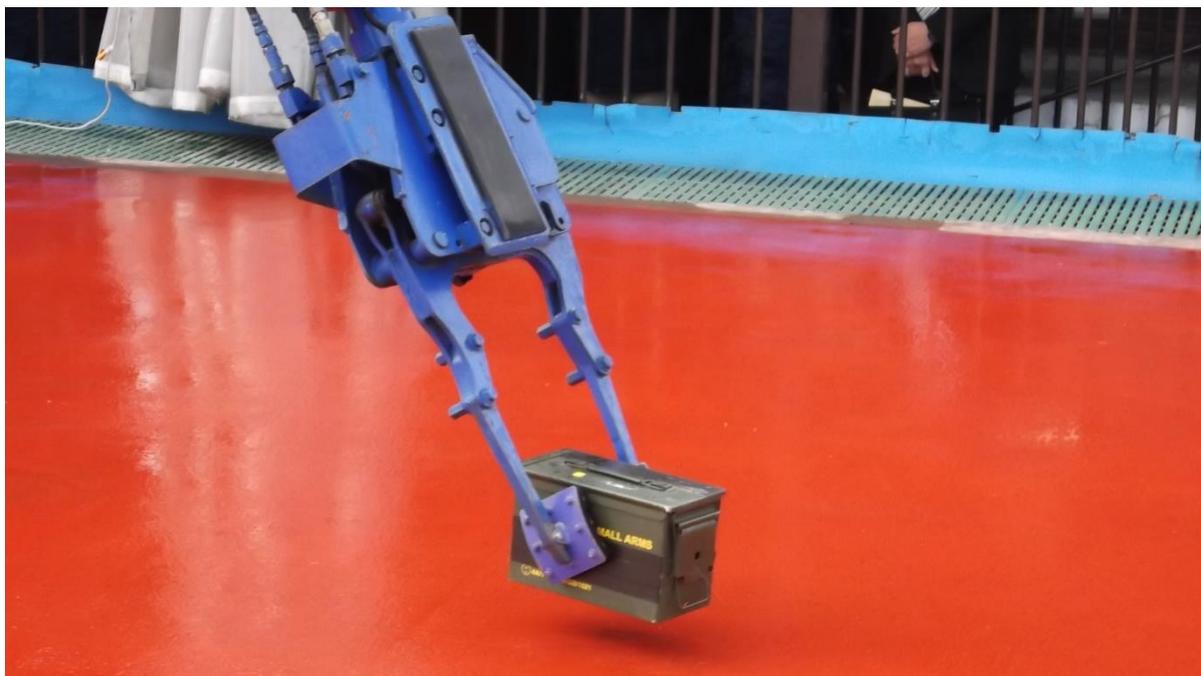
「客席ベンチ下に不審物発見」



「対爆防護服を着た機動隊員が、X線透過画像検査装置を使用して不審物を検査」



「検査の結果、爆発物と判明した不審物を「爆発物処理用具Ⅰ型」で移動」



「不審物（爆発物）を「爆発物処理筒車」に回収」

